

平成22年10月5日
総務部契約課
ダイヤルイン 0742-34-4743

入札制度改革にかかる市職員へのアンケート実施について

1. 目的

市が行っている入札及び契約について検証し、談合その他の不正行為の排除並びに公正な競争、透明性の向上及び適正な品質の確保を実現するため、外部有識者による奈良市入札制度等改革検討委員会を設置しております。

今回、当委員会からの依頼により、市行政の執行現場からみて市職員の率直な意見を収集することで、今後の検討課題につなげていくためアンケートを実施するものです。

2. 対象

奈良市職員

3. アンケート内容

別添のとおり

4. 回答期限

平成22年10月22日（金）

市職員へのアンケートのお願い

2010年10月 4日

奈良市入札制度等改革検討委員会
委員長 楠茂樹（上智大准教授）

日々、奈良市市民のため、皆さんが誠実に業務を遂行していることに敬意を表します。

さて、奈良市において、奈良市の職員の勤務を巡る不祥事、入札を巡る談合事件の発生、郵便入札導入妨害刑事事件など、この数年に集中して事件が発生したことはご存知だと思います。

当委員会は、このような入札事件を契機に奈良市の入札制度のあり方の検討を現市長より委嘱され、調査をしています。

これらの事件は、一部職員や業者の個人的資質に起因することは当然ですが、外部の関係者からの口利きや介入など本件事件の原因、背景等も無視することができません。こういったことからについて、知っていること、感じていること、同時に、今後の再発防止策として、市行政の執行の現場から見てどのような政策、方針が有効と考えておられるかについてのアンケートを行います。

なお、本アンケートは職員の意識調査のアンケートではなく、今回の事件の原因等について現場で感じていること、及び今後の再発防止のため改革、改善すべきことをお聞かせいただくものです。本来なら一人一人から直接お聞きしたいところ、時間の関係により本アンケートを実施するものですので、皆さんの現場からの問題意識、率直なご意見をいただければ幸いです。

締切り日は、本年10月22日（金曜日）です。よろしくご協力のほどお願いいたします。

なお、受付窓口は、下記記載の委員会を所管する総務部契約室契約課で受け付けます。また委員会受付窓口（弁護士阪口徳雄）でも、文書もしくはメールで、受け付けいたします。このアンケートで、自己、同僚、上司、部下などの不利益事実の記載があっても、それを公表するものでもなく、その者に不利益取扱をするものでないことを念の為、申し述べます。委員会受付窓口の場合は、弁護士が受け付ける以上、守秘義務がありますので、委員5名以外には一切公開しませんのでご安心下さい。

【本アンケート文書受付窓口】

総務部契約室契約課

【メール受付】 keiyaku@city.nara.lg.jp

【当委員会受付窓口 弁護士 阪口徳雄】

〒530-0047

大阪市北区西天満3丁目14番16号 西天満パークビル3号館8階

TEL 06-6314-4188・FAX 06-6314-4187

【メール受付】 t-saka2@r2.dion.ne.jp

4 今後二度と同じような事件を発生させないための再発防止策や、市の事務執行が適正・公正・公平に行われる為のご意見がありますか。

一部職員や業者の資質の問題であるから、市職員としてどのように再発防止をできるかの考えはない。

一部職員や業者の問題であっても、市職員の中に、これらの違法、不正行為を黙認、容認する風土があったから、市関係者が法令遵守を守るように努力すべきである。

その対策があれば具体的に。()

外部の団体・個人からの圧力・介入に関して、それを防止する対策を検討すべきである。

その対策があれば具体的に。()

市長、議員などの公職者からの口利き、介入、圧力を防止する何らかの方策を検討すべきである。

その対策があれば具体的に。()

市長、副市長など市のトップは、不正、不当、不正介入、圧力、妨害に対して毅然として対処する方針を明白に打ち出し、現場の職員を守る対策を打ち出すべきである。

その対策があれば具体的に。()

その他再発防止のため、庁議のあり方、政策決定のプロセス、事業者との協議、コンプライアンスのあり方、入札制度等について、あなたが考えていること感じている点があれば具体的に書き下さい。

[]

5 今回の一連の事件を契機として、奈良市全体が市民からの信頼を回復するために取り組むべき課題、その他改革すべき点など、何かご意見があれば自由にお書き下さい。

[]

課 氏 名 (匿名可)